

提出順	//	発言順	//	令和元年6月5日
				(前)・午後 8 時 42 分受領

(4枚中No.1)

令和元年 6月 5日

安曇野市議会議長 小松 洋一郎 様

安曇野市議会議員

小林 陽子

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和元年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間 25分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( ) 担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
質問事項	MaaS 社会を見据えた公共交通と二次交通について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

近年、高齢ドライバーによる交通事故が後を絶たず全国的な問題となっており、市内でも免許証を返納したいが返納した場合の交通手段に限られるため、ためらっている、という声をきく。また、電車やバスで訪れる観光客にとっては市内をめぐる交通手段が乏しく、これが本当に観光地の取り組みか、と批判の声も多いときく。一方、ITS (高度道路交通システム) や MaaS (サービスとしてのモビリティ) の取り組みも始まり、公共交通を利用してマイカー依存から抜け出す潮流として、政府もコンパクトシティ・プラス・ネットワーク推進に動き出している。市の公共交通と二次交通の整備についての施策と今後の展望を伺う。

1. 高齢ドライバーによる交通事故を発生させないための市の対策は。
2. 主に高齢者、障がい者といった「交通弱者」が対象であるデマンド交通あづみんの運行見直し後の利用状況・今後の見直しは。
3. 「信州花フェスタ2019」でのいわゆる二次交通について、観光客対策の状況と評価は。

提出順	//	発言順	//	令和元年6月5日 午前・午後 8 時 42分受領
-----	----	-----	----	-----------------------------

(4枚中No.2)

令和元年 6月 5日

安曇野市議会議長 小松 洋一郎 様

安曇野市議会議員

小林 陽子

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和元年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他( )		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他( )		
質問事項	MaaS 社会を見据えた公共交通と二次交通について		
<p>4. 中信初の「立地適正化計画」実現のため、国が求めているコンパクトなまちづくりおよび域内同士をつなぐ公共交通の充実を真剣に検討すべきである。公共交通系の設置から1年が経過したが、検討状況と今後のスケジュール感は。</p> <p>5. 5月28日に衆議院で改正道路交通法が成立し自動運転レベル3が解禁となった。人口減少社会において地域の活力を維持・強化するために、コンパクトなまちづくりと連携し、来たるべき MaaS 社会を見据えて公共交通整備に対して計画的に投資をしていく必要性を認識しているが、市の方針を問う。</p>			

提出順	//	発言順	//	令和元年6月5日
				午前・午後 8時42分受領

(4枚中No.3)

令和元年 6月 5日

安曇野市議会議員 小松 洋一郎 様

安曇野市議会議員

小林 陽子

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和元年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
質問事項	入湯税について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

目的税である入湯税の税収が伸びているが、条例の規定があいまいでわかりにくく、一部施設運営に影響をきたしている、という声が寄せられている。

1. 入湯税が課される対象者、課さない者 等について、より明確にすべきではないか。
2. 入湯税の用途については今年度会計より明示されるようになったが、観光促進や観光地整備等にもより活用されるべきではないか。

提出順	//	発言順	//	令和元年 6月 5日
				午前・午後 8時42分受領

(4枚中No.4)

令和元年 6月 5日

安曇野市議会議長 小松 洋一郎 様

安曇野市議会議員

小林 陽子

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和元年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他( )		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他( )		
質問事項	防犯カメラ設置について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

昨今の日本各地で発生している犯罪・事件・事故等では、地域に設置された防犯カメラの映像に基づいた分析により犯人特定や原因解明がされているケースが増えている。

1. 第二次総合計画において、「関係機関・団体等と連携し、地域と一体となった総合的かつ効果的な交通安全・防犯運動を展開する」とある。防犯カメラの設置は犯罪抑制効果もあり、推進すべきではないか。
2. 新設の市の施設等に防犯カメラ設置がされているが、設置方針はどのようなものか。
3. 市の施設以外にも、駅周辺や商店街、人の多く集まる施設について設置を推進するように市が働きかけ防犯の推進をすべきではないか。